

こどもまちづくり
探検隊
探検ノート



学 校 名	学 年	名 前
学校	年	

探検日：令和5年7月21日（金）



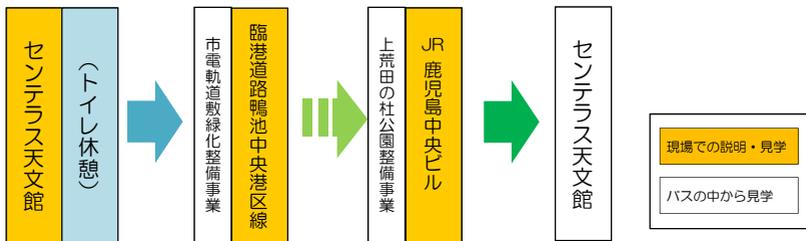
今日の探検コースだよ

下線付きの場所でバスは停車します
探検地について調べてみよう！！

ページ

- 13:00 集合（センテラス天文館）
- 13:10 **1** 鹿児島市の都市計画 -3-
- 13:15 **2** せんにおちょう ばんがいくしがいちさいかいはつじぎょう
千日町1・4番街区市街地再開発事業 -9-
- 13:20 **3** しでんきどうしきりよつかせいびじぎょう
市電軌道敷緑化整備事業 -11-
- 13:45 **4** かごしまこうりんどうどうろかもいけちゅうおうこうせんせいびじぎょう
鹿児島港臨港道路鴨池中央港区線整備事業 -12-
- 15:05 **5** うえあたら もりこうえんせいびじぎょう
上荒田の杜公園整備事業 -13-
- 15:40 **6** かごしまちゅうおうえきにしぐち
鹿児島中央駅西口におけるまちづくり -15-
- 17:00 解散（センテラス天文館）

令和5年度 こどもまちづくり探検隊 探検ルート



1

まちづくりの話

◎鹿児島市について

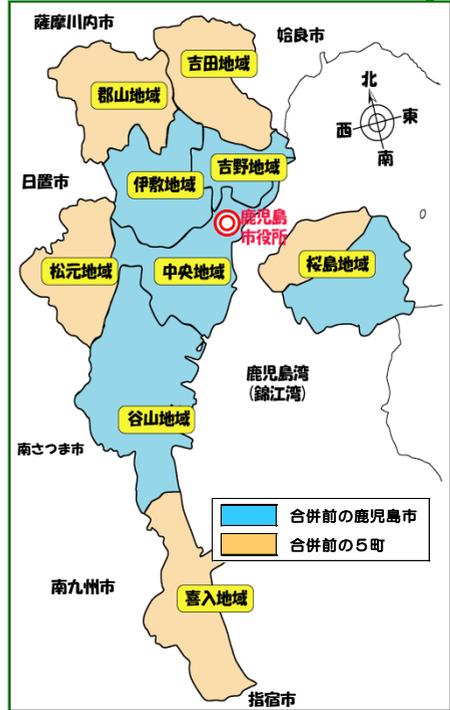
鹿児島市は、鹿児島県の中央部にあり、北は始良市、西は日置市、南は指宿市などと接して、東の桜島を含む東西に約33キロメートル、南北に約51キロメートルの錦江湾や桜島などの豊かな自然に恵まれたまちです。

平成16年11月1日に、当時の鹿児島市、吉田町、郡山町、松元町、喜入町、桜島町の1市5町が合併して新しい鹿児島市となり、人口約60万5千人、面積約546.95平方キロメートルとなりました。

〔令和4年5月現在、人口約59万3千人。
令和4年1月現在、面積約547.61平方キロメートル。〕

鹿児島市は、明治22年（1889年）4月1日に誕生しました。

人口は約5万8千人、面積は約14平方キロメートルの小さな市でした。



○「まちづくり」って？

それぞれの場所にあった土地の使い方や建物の建て方のルール、道路や公園などを整備する計画を決めているものを「都市計画」といいます。

「まちづくり」とは、ルールを守りながら、みんなで「まち」をつくっていくことです。



○「都市計画」ってどんなものがある？

大きく分けて3つあります。

- (1) 土地利用の計画
- (2) 都市施設の計画
- (3) 市街地開発事業の計画



○どういう計画なのかな？

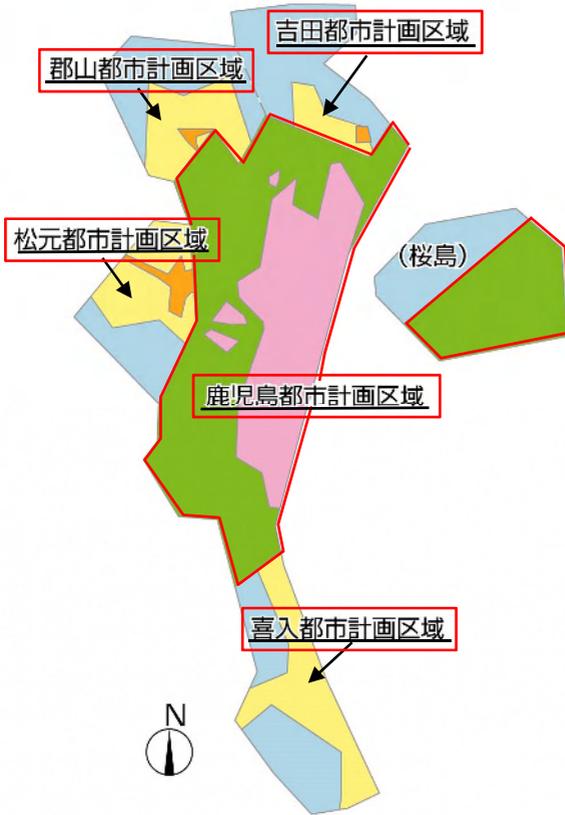
(1) 土地利用の計画とは

まちには、多くの人が生活しています。誰もが自分の都合だけで建物を建てたりすると、周りの人に迷惑をかけたり、住みやすいきれいなまちづくりが出来なかつたりします。

そこで計画的にまちづくりを進めていくために、土地の使い方や建物の建て方について、その地域や地区の特徴にあわせた共通のルールを決めています。

①まちづくりの^{くいき}区域

まちづくりを行う区域を決めたものを、「^{としげいかくくいき}都市計画区域」といい、鹿児島市には以下の5つの区域があります。



- 市街化区域
(用途地域のある地域)
- 市街化調整区域
- 都市計画区域外
- 用途地域のある地域



鹿児島都市計画区域はさらに2つに分けられます。

しがいかくいき
• 市街化区域

道路、公園、下水道などを
計画的につくるところ



しがいかちょうせいきき
• 市街化調整区域

自然や農地を守るところ
(市街化するのをおさえるところ)



ようとちいき
② 用途地域

静かな住宅地の中に、高いビルや工場などが建てられないようにするなど、まちの環境が悪くならないように、誰もがくらしやすく、活動しやすいまちになるようにルールが決められています。

「住むための場所」「商売ができる場所」「工場を建てられる場所」などの土地の使い方や建物の建て方を定めたものを「用途地域」といい、13種類に分けられています。

ちくけいかく
③ 地区計画

建ててよい建物や建物の高さ、色などのきめ細かなルールを決めて、それぞれの地区にあったまちづくりをするしくみを「地区計画」といいます。

(2) 都市施設の計画とは

まちの中で生活するうえで、共同して利用する施設で、まちの骨組みとなる道路や公園、下水道などのことを「都市施設」といいます。

都市施設としてつくる道路を「都市計画道路」、公園を「都市計画公園」といい、まちづくりをするうえでは、この都市施設の整備を計画的に進めていくことがとても大切になります。



(3) 市街地開発事業の計画とは (都市計画道路と都市計画公園の事例)

まちを計画的につくる方法として、「土地区画整理事業」や「市街地再開発事業」などがあります。

決められた範囲内に住む人たちが土地を少しずつ出しあって、広い道路や公園をつくりながら、新しいまちを計画的につくる仕組みを「土地区画整理事業」といいます。

また、古い家などが密集した場所で、生活環境をよくするために、共同で大きなビルを建てて安全で住みやすいまちに作り直す仕組みを「市街地再開発事業」といいます。

〇まちづくりには、^{けいかん}景観づくりも必要です。

住む人や訪れる人が、まちなみや自然を見たり、感じたりできる施設や空間などをつくること、またそれを守ることが^{けいかん}景観づくりです。

^{しせき}史跡や公園のまわりの道路などの整備、^{ふんすい}噴水や^{ちようこく}彫刻などの設置、夜間のライトアップ、電線を地中に埋めるなど、都市景観の向上を図っています。

また、平成20年6月に建物の色や高さの基準を示した「^{けいかんけいかく}景観計画」をつくり、ある一定規模以上の建物等をつくる場合は、「^{けいかんじょうれい}景観条例」による届出をしてもらうことになりました。



^{おおどお こうえん}
(みなと大通り公園のライトアップ)



^{いそちく せんがんえん}
(磯地区(仙巖園))

2

センテラス天文館がオープン！ (千日町1・4番街区市街地再開発事業)

去年4月、天文館^{てんもんかん}に新しいビルが誕生^{たんじょう}したよ！
センテラスという名前は、天文館のシンボルで、鹿児島^{さつご}の中心地（センター）にあることから付けられたんだ。地元の人たちが中心となっ
て市街地再開発事業^{しがいちがいさいかいはつじぎょう}に取り組んで、新しい施設に生まれ変わったんだ。

入口前の電車通り側には、にぎわいの拠点^{きょてん}となる「センテラススクエア（広場）」が、6階にはいろんな用途に使える「センテラスホール（多目的ホール）」が出来て、にぎわいとゆとりのある都市空間が出来上がったよ！

市立図書館も入っているから、みんなも是非利用してみよう！



▲再開発前の旧タカブラビル



センテラス天文館（市電通り側）▶

👉 センテラス天文館の豆知識コーナー 🍷

- ①建物の高さ（約60m）は、一番きれいに街並みや桜島が眺望できる高さを、ドローンを飛ばして調査して決定したんだ。
- ②センテラスのトイレは、それぞれの階が、異なるテーマで設計されているんだよ。来館者を楽しませる工夫が見られるね。
- ③広場の大型サイネージは県内最大級で、アミュ広場（中央町）にあるアミュビジョンより大きいものなんだ。（少しだけね★）
- ④外壁にあるセンテラスのロゴは、7色に光るんだ！
- ⑤天文館図書館のメインフロアが4階に設計された理由は、エスカレーターで無理なく昇り降りできる階数だからなんだ。
- ⑥天文館図書館は、普通の図書館と違って、おしゃべりをしながら読書を楽しめる図書館になっているんだ。4階では音楽も流れているんだよ。いろんなゾーンに分かれているから、目的に合わせてたくさん活用してね！



3

緑あふれるまちづくりを進めているよ

きどうしき
(市電軌道敷緑化整備事業)

鹿児島市では、緑豊かで快適な環境づくりを目指して、市電の軌道敷の緑化を行ったんだ。

軌道敷を緑化することで、ヒートアイランド現象（まちが暑くなること）が抑えられ、景観の向上にも一役かっているんだ。

観光客からも高い評価を受けていて、鹿児島市を象徴する新しいまちの風景になっているよ。



問題 芝生の下には、長い時間、水を蓄えることができる四角いブロックが埋められています。このブロックは鹿児島でたくさんとれるものをセメントで固めたものですが、それは何でしょうか。

- ①粘土 ②火山灰 ③シラス ④さつまいも

4

鹿児島港を南北につなぐ道路をつくっているよ。

(鹿児島港臨港道路鴨池中央港区線整備事業)

鹿児島港は、^{ほんこうく}本港区、^{しんこうく}新港区、^{かもいけこうく}鴨池港区、^{ちゅうおうこうく}中央港区、^{だにやまいっく}谷山一区、^{だにやまにく}谷山二区、^{はまひらかわこうく}浜平川港区と7つの港区があって、長さは、南北 20km もあるんだ。種子島、屋久島や奄美大島などの離島や大隅半島を結び、住民の生活を支える大事な港なんだよ。

^{こうわんぶつりゅう}港湾物流をスムーズに行うことと、^{りんかいぶ}臨海部の^{じゅうたいかんわ}渋滞緩和を目的に、平成29年から鴨池港区と中央港区をつなぐ^{りんこうどうろかもいけちゅうおうこうく}臨港道路鴨池中央港区^{せん}線の整備が進められているんだ。

この道路が出来ると、もともと^{こうつうじゅうたい}交通渋滞が発生している国道や県道を通らざるを得ない^{こうわんぶつりゅう}港湾物流の交通が、^{りんこうどうろ}臨港道路を通れるようになるから、^{じゅうたいかんわ}渋滞緩和が期待されているんだ。



鹿児島港
臨港道路整備事業
(鴨池中央港区線)

5

花と緑あふれる憩いの空間づくり (上荒田の杜公園整備事業)

鹿児島市では、これまで市電軌道敷の芝生や街路樹などの緑の道に加え、市民が憩い、潤いとやすらぎを感じることができる、都市空間づくりに取り組んでいるんだ。

「上荒田の杜公園」は、JTのたばこ製造工場の跡地(上荒田町)に、市立病院や交通局施設とあわせて、平成26年度に都市緑地として整備されたよ。

四季を通じて、花や新緑、紅葉を楽しめるように色々な木が植えられていて、交通局側には電車の観覧スペースもあるよ。ぜひ、行ってみてね。



▲上空から公園周辺を望む

アンケート調査ちようさなどによる意見交換を通して、地元の方々と一緒に公園の計画づくりをしたよ。

説明会の様子▶



災害時さいがいに使用できるかまどベンチやトイレベンチなども設置してあるんだ。

かまどベンチ▶



市道 市道唐湊線（電車通り）



鹿児島大学側



◀シンボルツリーのアコウ

6

JR鹿児島中央ビルがオープン！ (鹿児島中央駅西口におけるまちづくり の概要)

鹿児島中央駅西口地区の「まちづくり」の核となり、新たなランドマークとなるビルが、今年4月に誕生したよ！

このビルは、JR九州が開発した建物で、鹿児島市などと連携して、ビルの周りの道路や歩行空間を整備して、にぎわいのある都市空間ができたんだ。

鹿児島中央駅に直結していて、1階から3階までは、山形屋ストアなどのお店が入る商業施設、4階から10階はオフィスフロアになっているよ。



◀JR 鹿児島中央ビル



JR 鹿児島中央ビル（夜の様子）▶

あなたとわくわく



マグマシティ
鹿児島市

鹿児島市都市計画課